
■□■ 宅建士メールマガジン 試験直前号② ■□■

受験生様各位

メルマガ登録ありがとうございます。

Kenビジネススクールです。

宅建本試験直前に役立つ情報をお届けさせていただきます。

■□■ 試験直前の宅建学習 進捗状況は！ ■□■

■受験生様各位 日々学習に励まれる受験生様に敬意を表します。
今年の宅建士本試験まで、残り1週間となってきました。とは申しましても、焦る必要は全くありません。計画通りに学習を積み重ねてきた方は、ペースを守りながら試験まで毎日更に研鑽をつんでいけばよいのです。怖いのは、せっかく覚えたことを忘れてしまうことですが、これも、本試験の当日に記憶を一番はっきりとさせておけばよいのですし、完全に頭から消えてしまうわけではありません。大切なことはリラックスして試験に臨むことです。

前回のメールでお勧めいたしました、「模擬試験の演習による知識の確認作業」の進展具合は
いかがでしょうか。重要なのは、明日が本試験でも大丈夫！という状態を保ちながら、これからの1週間で過ごすということです。繰り返しになりますが、あくまでも自然体で試験に臨めるように頭と体のコンディションを整えていきましょう。合格まで、もうひと頑張りです。

■ Ken ビジネススクールのお勧め講座は...

・ 宅建士予想模試 WEB 受験 全5回

50問四択一式の予想模試の演習(5回分)及び、WEB配信による解説講義のセットです。解説

講義は、解けなければならない問題、合格者なら必ず正解を導いていたであろう問題、解けな

くてもよい問題を示しながら、聴講するだけでも覚えられるように工夫されております。

⇒<https://www.ken-bs.co.jp/kojin-takkenkouza-annai-mogisiken.html>

・ 宅建士ズバリ的中ヤマ当て模試 全1回 会場受験・WEB受験

Ken ビジネススクール代表の田中謙次が今年の宅建試験の完全出題予想を行います。通常の模擬

試験と同様に、2時間で50問の問題を解いてもらい、その後に1時間

の解説講義となります。

学習の総仕上げに、合格への太鼓判を押す模擬試験・講習会です。

⇒https://www.ken-bs.co.jp/zenkoku_moshi.html

■□■ 覚えれば 1 点取れます。統計情報（白書関係の重要ポイント）
■□■

■平成 30 年版土地白書の概要（国土交通省発表）

（土地利用の概況）

・平成 28 年における我が国の国土面積は約 3,780 万 ha であり、このうち森林が約 2,506 万 ha と最も多く、それに次ぐ農地は前年より減少して 447 万 ha となっており、これらで全国土面積の約 8 割を占めています。このほか、住宅地、工業用地等の宅地は約 194 万 ha、道路は約 139 万 ha、水面・河川・水路が約 133 万 ha、原野等が約 34 万 ha となっています。

（土地取引件数等の推移）

・土地取引について、売買による所有権の移転登記の件数でその動向をみると、法務省「登記統計月報」によれば、平成 29 年の全国の土地取引件数（売買による土地の所有権移転登記の件数）は 132 万件となっています（対前年比 2.1%増）。増加の内訳は、地方圏で約 2 万件、東京圏で約 1 万件となりました。

(土地利用転換の概況)

・平成 27 年の土地利用転換面積は、前年より増加して約 21,300ha となりました。農林地及び埋立地から都市的土地利用（住宅地、工業用地、公共用地等）への転換面積は、前年より減少して約 15,600ha となったものの、農地から林地への転換面積は、前年の 2 倍以上増加して約 2,600ha となっています。

※統計情報は、数字の暗記もありますが、重要なのは、数字が”増加”したのか”減少”したのか、その動きについて覚えておくことが大事です。統計については、試験日の超直前に、もう一度数字の見直しをしておきましょう。

■□■ 直前講座情報 ■□■

◆ 宅建士前日やるべき講座

<http://www.ken-bs.co.jp/kojin-takkenkouza-annai-zenjitukoza.html>

受講料 8,888 円（別途消費税：資料代込）

→宅建本試験前日に行う講座です。

元々、「試験前日になにをやっていいかわからないので、何か講座をやってほしい」という受講生の方々の声から誕生した講座ですが、実は、近年、「この講座でやったことが本試験にでて驚いた！」というご意見を頂くことが多い講座です。

試験前日にやるべきことを効率よく、最後の最後に取り組み、最後のヤマ当てを聞きたい、という方は、ぜひ、受講して下さい。

この講座は、前日講座となりますが、前日の通学コースおよびWebコースによる受講が可能です。

但し、通学コースは、それぞれ定員になり次第、締切とさせていただきますので、その旨ご了承くださいませ。

▼各講座の受講形態について▼ -----

—○

★通学・・・Kenビジネススクール各会場にて受講する形態です。通学講座の方は、講座終了後、Web受講も可能となります。

★Web・・・通学講義あるいは事前収録したものを、別途ご案内するページより聴講する形式にて受講する形態です（何度も聴講可能となりますので、復習されたい方は、こちらをお勧めします）。

※お仕事の事情等により、複数の受講形態をご希望される方は、別途その旨ご相談下さい。

-----○

株式会社Kenビジネススクール

不動産ビジネス研修事業部 宅建士講座運営 Section

〒160-0023

東京都新宿区西新宿 6-12-7 ストック新宿 1F

TEL : 03-5326-9294

FAX : 03-5326-9291

★受付窓口対応時間：平日 10：00～18：00

土日祝日はお休みとなります。

Email : info@ken-bs.co.jp

<http://www.ken-bs.co.jp/>
